

グリーンシアター・ワークショップ

～持続可能な舞台芸術を目指して～

「サステナビリティ」、日本語では「持続可能性」。将来にわたって環境がその多様性や生産性を持ち続け、その中で私たちの社会がその機能を継続していくことのできるシステムやプロセスのこと。

いま社会が取り組むべき大きな課題です。

舞台芸術に関わる者も社会の一員として例外でいることはできません。

KAAT は、環境に配慮しながらこれまで以上に豊かな表現を生み出す舞台芸術（グリーンシアター）の姿を考えるために、これから継続的にワークショップを開催してまいります。

本ワークショップでは、具体的な事例の紹介に加え、課題に対して取組を考えるグループワークをおこない、各参加者の理解を深め、その実践に繋げていくことを目指します。



ファシリテーター：大島広子氏

（舞台美術家、一般社団法人 Image Nation Green 代表理事）

イギリスの持続可能な作品製作のガイドライン、シアター・グリーン・ブックに出会い、2022 年から 1 年間ランカスター大学大学院でイギリスの舞台業界における環境問題への対応について調査研究を行う。帰国後、一般社団法人 Image Nation Green を設立し、舞台芸術界の環境意識の向上を目指す。



ゲスト：加藤絢香（国立劇場制作部伝統芸能課制作係）

2017 年（独）日本芸術文化振興会 国立劇場舞台技術部舞台課に入職。

2023 年、10 か月間海外で研修した後、国立劇場制作部伝統芸能課に配属。

<グリーンシアター・ワークショップ> プログラム 座学（約 90 分）

1. シアター・グリーン・ブックとは？ イギリスをはじめ、現在 10 カ国語に翻訳されている舞台業界の環境ガイドラインの内容と現地における活用方法について / 講師：大島広子
2. National Theatre of Scotland（スコットランド）と Opera North（イングランド）において、演劇・オペラの制作現場で研修した経験から、グリーンシアターの取組を紹介 / 講師：加藤絢香
ワークショップ（約 80 分）
3. 持続可能な劇場とは何か？ 30 年後にオープンする架空の劇場のプランニングを通じて、日本での実践可能なアイデアを参加者間で共有します。

日程：2024 年 6 月 10 日（月）14:00-17:00

会場：KAAT 神奈川芸術劇場 <中スタジオ>

対象：舞台芸術に携わるすべての方・舞台芸術に関心を持つすべての方

参加費：500 円（当日受付支払い）

定員：40 名（先着順・要事前申込） / 6 月 7 日（金）申込み締め切り

申込方法：以下の URL の申込フォームから、必要事項をご入力の上、お申込みください

<https://krs.bz/kanagawaaf/m?f=1824>

※ご応募の際の個人情報には本事業に限り使用させていただきます

お問い合わせ：KAAT 神奈川芸術劇場舞台技術課 info@kaat.jp

主催・企画制作：KAAT 神奈川芸術劇場

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）・独立行政法人日本芸術文化振興会

